



長谷寺横穴墓群の前庭部と羨道^{せんどう}の調査を終え、いよいよ玄室の調査に入りました。

①玄室の様子



②玄室内部の様子



③玄室右壁の様子



④ノミの跡



ポイント! ・玄室は方形で奥行、横幅ともに3mを超えていました。

(岩沼市内の横穴墓の平均的な大きさは、奥行・横幅ともに約2.7mです。*とても大きな横穴墓でした。)



・写真②のように、玄室内には、遺体を安置するような棺座^{かんざ}や、人骨はありませんでした。

・写真③のように玄室内には排水のための溝が掘られていました。

・写真④のように横穴墓を掘った、ノミの跡が見つかりました。